

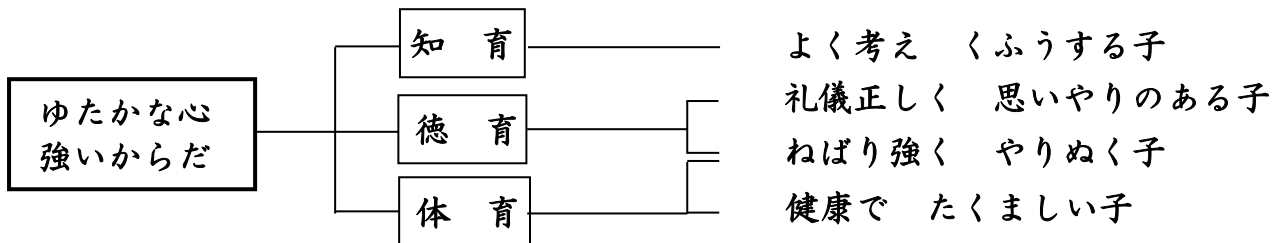
1 教育目標

(1) 本校の教育目標

人間尊重の精神に基づき、新しい時代を創造するための基礎学力と学級・学校・家庭・地域など社会の一員としての連帯意識を身に付けさせ、主体的・対話的に考え実践する心身ともに健康な子どもを育成する。

(校 訓)

(めざす児童像) 仲間とともに自分らしく



(2) 経 営 方 針

- ア **学校づくり** 対話と協調の精神を大切にし、教職員の共通理解と協働、研修により、創意と活力に満ちた教育活動の実現に努める。
- イ **学習づくり** 学習指導要領を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を積極的に進め、学習の評価を指導の改善に生かすよう努める。
- ウ **仲間づくり** 挨拶や学び合い、助け合いなど、周りの人との関わりを豊かに仕組み、人とつながるよさを実感させ、心身ともに健やかな児童の育成を目指す。
- エ **連携づくり** コミュニティスクールの機能を活用して、伝統(縦)を受け継ぎ、仲間・家庭・地域との連携(横)を深め、地域に開かれた学校として、たくましく地域に生きる児童の育成を目指す。
- オ **職場づくり** 業務改善を進め、教職員が健康的に教育活動に従事できる環境づくりに努める。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 対話により共通理解を深め、一人が一役を担う中で、**個のもつ力**を生かし、それを共有できる教職員集団「チーム沓掛小」として**協働**を進める。SV訪問研修や先進校への視察研修を軸に、「教師力」と「人間力」を高め、魅力ある教育活動を展開する。
- イ 「分からない」を中心に据えた学び合いを土台に、「どうして」の疑問を基に探究的学びへと発展させ、**主体的・対話的で深い学び**を実現できる授業づくりを推進する(協同の学び)。学びと一体化した学習評価を適切に進めるとともに、学習の振り返りを活用して児童自ら学びを調整しながら**個別最適な学び**を充実させる【沓掛小の課題】。
- ウ 挨拶や学び合い、異学年交流活動、グループエンカウンターなど、周りの人と温かくつながり、自分の気持ちを言葉にして伝える機会を豊かに仕組み、すべての児童に**自分らしく過ごせる居場所づくり**を進める。自他への気付きを深め、個性の違いを認めながら自分らしく生活できる、望ましい仲間づくりを支援する【沓掛小の強み・課題】。
- エ 縦と横のつながりを生かし、教育活動と関連させながら**地域の教育的資源や支援を活用した活動を工夫し、学校と地域との組織的な連携・協働体制**の確立を図る。
- オ 教職員の声を聞き、①「効率化」・②「充実化」・③「協働化」を軸とした業務改善を進め、**ワーク・ライフバランスを大切にした働き方**を全校体制で力強く推進する。